

我が国における若い世代の自殺は深刻な状況にある。年代別の死因順位をみると（第1-7表）、15～39歳の各年代の死因の第1位は自殺となっており、男女別にみると、男性で

は15～44歳において死因順位の第1位が自殺となっており、女性でも10～29歳で死因の第1位が自殺となっている。

第1-7表 令和元年における死因順位別にみた年齢階級・性別死亡数・死亡率・構成割合

総数

年齢階級	第1位				第2位				第3位			
	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)
10～14歳	悪性新生物<腫瘍>	98	1.9	23.0	自殺	90	1.7	21.1	不慮の事故	53	1.0	12.4
15～19歳	自殺	563	9.9	47.8	不慮の事故	204	3.6	17.3	悪性新生物<腫瘍>	126	2.2	10.7
20～24歳	自殺	1,040	17.4	50.9	不慮の事故	311	5.2	15.2	悪性新生物<腫瘍>	158	2.7	7.7
25～29歳	自殺	989	16.9	48.1	悪性新生物<腫瘍>	246	4.2	12.0	不慮の事故	223	3.8	10.9
30～34歳	自殺	1,145	17.7	38.4	悪性新生物<腫瘍>	512	7.9	17.2	不慮の事故	259	4.0	8.7
35～39歳	自殺	1,287	17.6	28.7	悪性新生物<腫瘍>	1,091	14.9	24.4	心疾患	409	5.6	9.1
40～44歳	悪性新生物<腫瘍>	2,238	26.2	28.6	自殺	1,498	17.5	19.2	心疾患	846	9.9	10.8
45～49歳	悪性新生物<腫瘍>	4,719	49.0	33.6	自殺	1,825	18.9	13.0	心疾患	1,699	17.6	12.1
50～54歳	悪性新生物<腫瘍>	7,254	86.1	37.1	心疾患	2,572	30.5	13.2	自殺	1,748	20.7	8.9
55～59歳	悪性新生物<腫瘍>	11,738	154.3	42.9	心疾患	3,461	45.5	12.6	脳血管疾患	2,016	26.5	7.4
60～64歳	悪性新生物<腫瘍>	19,308	259.1	45.8	心疾患	5,329	71.5	12.6	脳血管疾患	2,924	39.2	6.9

男

年齢階級	第1位				第2位				第3位			
	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)
10～14歳	悪性新生物<腫瘍>	61	2.3	25.8	自殺	47	1.7	19.9	不慮の事故	25	0.9	10.6
15～19歳	自殺	385	13.2	49.9	不慮の事故	154	5.3	20.0	悪性新生物<腫瘍>	55	1.9	7.1
20～24歳	自殺	748	24.4	52.3	不慮の事故	235	7.7	16.4	悪性新生物<腫瘍>	97	3.2	6.8
25～29歳	自殺	683	22.8	49.8	不慮の事故	173	5.8	12.6	悪性新生物<腫瘍>	131	4.4	9.5
30～34歳	自殺	865	26.2	44.1	悪性新生物<腫瘍>	207	6.3	10.6	不慮の事故	195	5.9	9.9
35～39歳	自殺	961	25.8	33.7	悪性新生物<腫瘍>	421	11.3	14.8	心疾患	317	8.5	11.1
40～44歳	自殺	1,127	26.0	23.1	悪性新生物<腫瘍>	878	20.2	18.0	心疾患	649	14.9	13.3
45～49歳	悪性新生物<腫瘍>	2,019	41.3	22.9	心疾患	1,335	27.3	15.2	自殺	1,319	27.0	15.0
50～54歳	悪性新生物<腫瘍>	3,476	81.7	27.5	心疾患	2,082	48.9	16.5	自殺	1,264	29.7	10.0
55～59歳	悪性新生物<腫瘍>	6,407	168.2	35.1	心疾患	2,812	73.8	15.4	脳血管疾患	1,418	37.2	7.8
60～64歳	悪性新生物<腫瘍>	11,950	324.5	40.9	心疾患	4,203	114.1	14.4	脳血管疾患	2,119	57.5	7.3

女

年齢階級	第1位				第2位				第3位			
	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)
10～14歳	自殺	43	1.7	22.6	悪性新生物<腫瘍>	37	1.4	19.5	不慮の事故	28	1.1	14.7
15～19歳	自殺	178	6.4	43.8	悪性新生物<腫瘍>	71	2.6	17.5	不慮の事故	50	1.8	12.3
20～24歳	自殺	292	10.1	47.7	不慮の事故	76	2.6	12.4	悪性新生物<腫瘍>	61	2.1	10.0
25～29歳	自殺	306	10.7	44.8	悪性新生物<腫瘍>	115	4.0	16.8	不慮の事故	50	1.7	7.3
30～34歳	悪性新生物<腫瘍>	305	9.6	30.0	自殺	280	8.8	27.5	不慮の事故	64	2.0	6.3
35～39歳	悪性新生物<腫瘍>	670	18.6	41.2	自殺	326	9.0	20.0	心疾患	92	2.6	5.7
40～44歳	悪性新生物<腫瘍>	1,360	32.4	46.5	自殺	371	8.8	12.7	脳血管疾患	199	4.7	6.8
45～49歳	悪性新生物<腫瘍>	2,700	56.9	51.7	自殺	506	10.7	9.7	脳血管疾患	425	8.9	8.1
50～54歳	悪性新生物<腫瘍>	3,778	90.5	54.8	脳血管疾患	530	12.7	7.7	心疾患	490	11.7	7.1
55～59歳	悪性新生物<腫瘍>	5,331	140.4	58.5	心疾患	649	17.1	7.1	脳血管疾患	598	15.7	6.6
60～64歳	悪性新生物<腫瘍>	7,358	195.3	56.9	心疾患	1,126	29.9	8.7	脳血管疾患	805	21.4	6.2

注) 構成割合は、それぞれの年齢階級別死亡数を100とした場合の割合である。

資料：厚生労働省「人口動態統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成